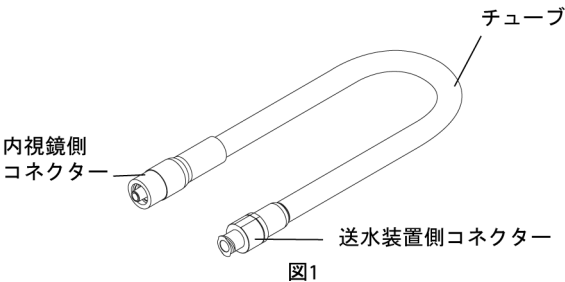


機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管 一般医療機器 送気送水チューブ JMDN コード：70356000

副送水口用送水チューブ J チューブ JT-500

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞



1. 仕様

項 目	諸 元
全長	340mm

＜構造・構成ユニット＞

1. 体に接触する部分の組成

- 内視鏡側コネクター：ポリスルホン
送水装置側コネクター：ポリスルホン、シリコーンゴム
チューブ：シリコーンゴム

＜作動・動作原理＞

一方が内視鏡に、もう一方が内視鏡用送水装置に繋がるチューブへ接続される。内視鏡用送水装置を使用しない場合はシリンジへ接続される。接続された内視鏡用送水装置またはシリンジにより、内視鏡へ送水される。

【使用目的又は効果】

本製品は、副送水チャンネルを有する適用可能な富士フィルム製内視鏡と併用し、滅菌水を送出することを目的としている。

【使用方法等】

＜使用方法＞

- 本製品を用意し、リプロセス済みであることを確認する。本製品の外観の点検を行い、異常がないことを確認する。
- 弊社指定の内視鏡の副送水口に本製品を取り付ける。
- シリンジで送水する場合は、送水装置側コネクターにシリンジを挿し込み送水する。
- 弊社指定の内視鏡用送水装置で送水する場合、送水装置側コネクターに内視鏡用送水装置の送水チューブを接続し、内視鏡用送水装置の送水操作で送水する。
- 内視鏡検査終了後、内視鏡用送水装置のチューブを取り外す。
- 内視鏡をリプロセスする場所に運んだ後、本製品を内視鏡から取り外す。
- 内視鏡の取扱説明書に従い、本製品をリプロセスする。

＜組み合わせて使用する医療機器＞

本製品は下記の医療機器と組み合わせて使用する。

販売名	承認・認証・届出番号
内視鏡用送水送液システム	30200BZX00303000

以下の消化管内視鏡

- 500 システムスコープ
600 システムスコープ
700 システムスコープ
800 システムスコープ
L500 システムスコープ
L600 システムスコープ
6000 システムスコープ

ただし操作部に副送水口を持つ内視鏡は対象外とする。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 準備・使用方法

- 本製品を使用する場合は内視鏡および内視鏡用送水装置の取扱説明書を必ず参照すること。
- 本製品を初めて使用する場合は組み合わせ内視鏡の取扱説明書（洗浄/消毒/滅菌編）に従ってリプロセスを行うこと。指示に従ってリプロセスを行わないと、感染の原因となるおそれがある。
- 本製品は組み合わせ内視鏡の取扱説明書（洗浄/消毒/滅菌編）に従ってリプロセスが行われたものを使用すること。リプロセスが不適切なものを使用した場合、感染の原因となるおそれがある。
- リプロセスを行う場合は保護具を着用すること。

【使用上の注意】

＜不具合・有害事象＞

【その他の有害事象】

本製品の使用に伴い、以下のような有害事象が起こる可能性がある。
感染、損傷、炎症

【保管方法及び有効期間等】

＜使用期間＞

本製品は消耗品である。使用前点検の結果、異常がある場合は新品と交換すること。

【保守・点検に係る事項】

- 使用者による保守点検の詳細は、内視鏡の取扱説明書を参照すること。

＜使用者による保守点検事項＞

点検項目	頻度
J チューブの外観に、カケ、亀裂、キズなどの異常がないこと	毎症例

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
富士フィルム株式会社
TEL：0120-771669
販売業者
富士フィルムメディカル株式会社
TEL：0570-02-7007（ナビダイヤル）

FW943A-6 897N209482A
2405-1.0